

〔子供部会活動〕

餅つき大会実施事業 平成30年1月21日



発行者 島上地区まちづくり協議会 総務部会



餅つき大会に参加して

横田子供会・泉

祐一

毎年恒例の「餅つき大会」が開催され、今年は、大雪と当日の大雨とすくれない天候でしたが、小学生や中学生をはじめ地域の皆様から大勢参加して頂きました。最近、自宅で餅をつくこともなくなり、子供達だけでなく大人も良い体験になったと思えます。子供達は、楽しそうに、大人は汗をかきながら杵を振りまわし、つきだすの柔らかい餅の旨さは格別です。大福作り体験や皆さんが美味しそうに食べている姿を見ると、地域ぐるみで行う行事として今後も続けるべきだと改めて思いました。準備をされた役員の皆様、ご協力頂きました皆様には感謝申し上げます。



小学校生活最後のもちつき大会

熊森保護者…小林 一也

餅つき大会に参加された子供たちと地域の皆様、大変ありがとうございました。寒い中、会場と餅つきの準備をして頂いた役員の皆様、大変お疲れ様でした。今回参加して役員の方、地域の皆様、子供達と交流ができ貴重な体験をさせてもらいました。改善センターで餅米の準備をして頂いた女性役員と食育推進委員の方も楽しみながら会話をしながら子供達の喜び顔を想像しながら作られたと思えます。またの機会を楽しみにしています。ありがとうございます。

小学校生活最後のもちつき大会

横田…外山 恭花

私は、今年の「もちつき大会」が小学校生活最後の「もちつき大会」でした。今年もとても楽しかったです。ふつう体験できないような体験ができます。私は、もちをついたことが無かったので、もちをつける所が、とてもいいと思いましたが、自分のついたもちだと思いつつ、自分のおいしいです。他にも、大福を作ったり、とん汁をたべたりして友達と話すのが楽しいです。「もちつき大会」にいらっしゃる地域の方々にあいさつをしたりするので、地域の方々も会う時などに、朝のあいさつをするようになりました。そして、地域が少し明るくなる様な気がしました。

餅つき大会に参加して

横田…鴨井 愛歩



もちつき大会で、最後にシユースをもらってふって炭酸がぬけたけど、おいしかったです。その前に、おにこっこをしておもしろかったです。その後、もちつきをしました。最初は、臼にあたっていただけは、つけました。豚汁は2杯食べました。おいしかったです。おもちも、砂糖じょうゆでたべました。友だちとならんでたべました。5こたべました。もちもちしてすこおしかったです。たべたあとにもう一度もちつきをしました。最初よりじょうゆになくなりました。よかったです。あとは、友だちからのペットボトルをころがしてあそびました。だいいくもあまくておいしかったです。来年もたのしみです。

もちつき大会に参加して

熊森…霜鳥 聖

ほくは、「もちつき大会」に参加してもちつきを体験しました。おもちをつく時におもちのまん中の方を力を入れてつくようにがんばりました。まん中をつくののは、難しかったです。上手につけて良かったです。おもちも、あんこ、きなこ、さとうじょう油が大好きで、友達と一緒にたくさん食べました。つきだてのおもちも、とても柔らかくおいしかったです。ほくの大好きな豚汁もあって、とてもおいしかったです。



もちつき大会

熊森…高橋 乃愛

私は、一月二十一日に行われた「もちつき大会」に参加しました。毎年、この日を楽しみにしています。なぜなら、つきだてのおもちと美味しい豚汁が頂けるからです。私は、おもちが苦手ですが、こけて食べるつきだてのおもちも、何個でも食べられます。あと、豚汁も美味しくてくわいもおかわりしています。大福作りは今年も体験しました。あんこが少しはみ出してしまったけど、形になって良かったです。同級生のお友達とおしゃべりしたり、楽しい時間を過ごせました。来年も「もちつき大会」へ行けたらいいと思います。



〔スポーツ部会活動〕

ソフトバレーボール大会事業 平成30年2月25日



冬の大会として定着したソフトバレー大会今年も開催いたしました。今年は、近隣の地域からの参加もあり、1日スポーツを通じてコミュニケーションが生まれました。来年は、さらに内容の充実を図りながら大会を盛り上げたいと思っております。皆様の参加をお待ちしています。

この大会は毎年2月に行っている、島上地区恒例のスポーツイベントです。毎年このイベントを楽しみにしている人も多く、昨年から参加チームも増え、今年は7チームが参加しました。通常よりも大きく柔らかいボールを使用するので、初心者も参加しても楽しめます。まずは予選リーグを行い、その結果を基に決勝トーナメントを行います。最終的に順位を決めるのですが、試合の勝敗よりも、とにかく楽しむ事をモットーにしています。他チームのメンバーには普段あまり交流の無い方もいらっしゃると思います。とても良い交流の場となっています。

島上地区ソフトバレーボール大会  
まちづくり協議会  
スポーツ部会



# 敬老まつり

平成29年10月7日（土曜日）



今年も「敬老まつり」を開催いたしました。この事業も我々の恒例事業となりました。燕市長寿福祉課の協力により行っています。鈴木市長様の祝辞から始まり、地域でお世話になっている市議会議員の丸山様、横田区自治会代理の若林様及び自治会熊森会長長岡様の出席を頂き盛大に行いました。今回の参加者様は、昭和17年以前に生まれた方で、会場には、明るい健康的な笑顔であふれていました。皆様のおかげで今の地域があることに感謝です。また、アトラクションとして「越後楽笑会」の皆様による歌と踊りで楽しんでいただきました。最後に「また来年もここで会いましょう」と声掛け合い盛会の内に終了いたしました。（事務局）



越後楽笑会の皆様



健康を祝して「バンザイ！」

主催：島上地区まちづくり協議会

## 祝 敬老まつり

日時：平成29年10月7日  
午前10時00分より

場所：島上新村健康改善センター

- 開会  
主催者あいさつ 島上地区まちづくり協議会  
会長 西野 忠
- 来賓紹介  
燕市長 鈴木 力 様  
燕市市長代理 丸山 西雄 様  
横田区自治会長 若林 興一 様  
熊森自治会長 長岡 誠 様
- 来賓祝辞  
燕市長 鈴木 力 様
- アトラクション  
越後楽笑会のみどり組  
進行：西野 忠 様
- 万歳三唱  
燕市市長代理 丸山 西雄 様
- 閉会  
閉会の辞 島上地区まちづくり協議会  
副会長 西野 忠



〔福祉部会活動〕  
色えんぴつ絵画講座事業



島上小学校文化祭に展示



活動状況

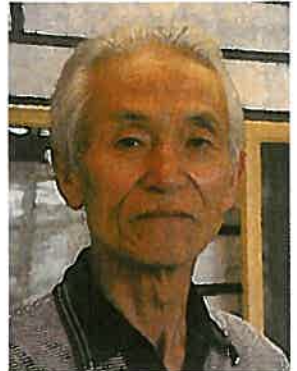


講師：長岡 由一

今、日本の国は、長寿社会と言われている。その反面物忘れや痴呆症が年々増加しております。病気やケガをすればお医者様に見てもらいます。また、自分は痴呆症にならないと思うばかりです。元気であるための特効薬はありません。以前、「手を動かす、指先に全神経を集中することにより元気が出てくる。」との話を聞き、何か出来ないかといつも考えていました。

また、痴呆症を防ぐには、かくことと三ツかけと言われています。(汗をかけ、字を書け、恥じをかけ)と言われています。汗は、体を動かすこと、字は、指先に全神経を集中することで脳の活性化になります。恥をかくは、年をとるとプライドや自尊心を持っていて、むしる大衆の前で大恥をかって己を反省することが一番脳の活性化に良いと言われています。

そこで、私がライフワークとして「いろえんぴつ絵画」が、高齢者の元氣維持の役に立つのではないかと、希望される方から集まっています。みんなで楽しんで、「まちづくり協議会」の活動として取りあげて頂き、今年で3年目となります。最近、地域の文化事業にも作品を展示し、参加されている皆様が好きを感じています。健康寿命が延びるようこれからも続けていきたいと思っています。

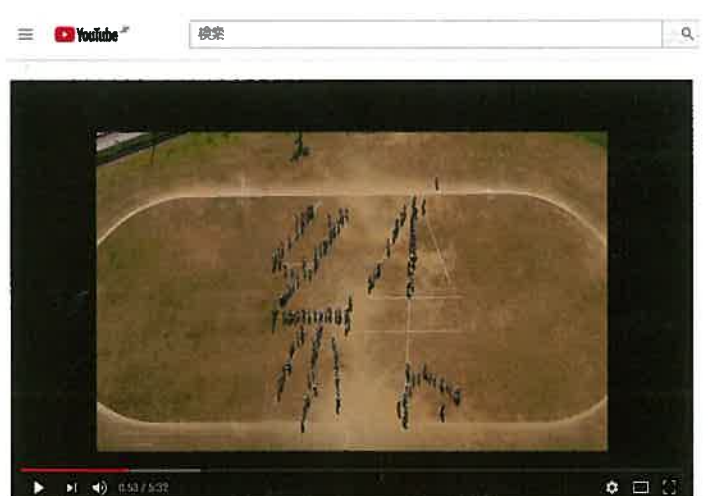


講師：長岡 由一様

地域防災会議及び人文字大作戦  
追加情報

10月1日に行いましたイベント5分30秒ほどに編集してYouTubeにアップしました。YouTubeのホームページから「島上防災人文字」で検索していただき、下記アドレスでご覧頂けます。関心ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=o17jKkiRPBs&feature=share>



あとがき

自治会とまちづくり協議会に思う

まちづくり協議会が出来てから12年が経過しようとしています。新生燕市が誕生した時に発足し、その目的と趣旨については、地域社会のコミュニケーションのための為に聞いています。

しかし、わが島上地区においては残念ながらまちづくり協議会の認知度は低く、その存在すらわからない人も多く、また、何をやっているのかもわからないという声も多く聞かれます。それというも今まで地元自治会とまちづくり協議会の連携がうまくいってなかったことが一因であると思っています。

(ここ数年来いわれていますが、地域社会の横つながりのうすれや人間関係の希薄さ、また、個人情報守秘義務、プライバシーの侵害等、昔だったら問題なかったことが、社会環境の変化や個人の意識の多様化にもない他人の事に干渉しないということが社会の常識になってきているのだらうと思います。

この様な中で、何か事件が起きた時や災害が発生した時は、地域の横つながりやコミュニケーションの役割は、重要だと思います。今までは、今までとして今後、横田地区、熊森地区の両自治会とまちづくり協議会が連携して地域の皆様と交流を深めながらより強い絆づくりが出来るようにしていければいいなあと願うものであります。

(総務部会)  
副部会長 皆川



広報発行責任者  
総務部会副部会長 皆川  
記事に対するご意見  
事務局 下村  
shimakami\_matizukuri@yahoo.co.jp